



2025年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2025年5月14日

上場会社名 株式会社ビーブレイクシステムズ
コード番号 3986 URL <https://www.bbreak.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白岩 次郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 熊田 圭一郎

TEL 03-5422-6313

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年6月期第3四半期の業績(2024年7月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第3四半期	1,052	1.1	88	39.5	89	38.8	72	45.2
2024年6月期第3四半期	1,064	3.0	146	6.8	146	6.7	132	12.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第3四半期	47.50	
2024年6月期第3四半期	86.75	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期第3四半期	2,303	1,695	73.6
2024年6月期	2,228	1,645	73.9

(参考)自己資本 2025年6月期第3四半期 1,695百万円 2024年6月期 1,645百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期		0.00		15.00	15.00
2025年6月期		0.00			
2025年6月期(予想)				18.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年6月期の業績予想(2024年7月1日～2025年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,373	1.3	102	32.9	105	31.0	84	38.4	55.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年6月期3Q	1,536,960 株	2024年6月期	156,960 株
期末自己株式数	2025年6月期3Q	15,260 株	2024年6月期	15,260 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年6月期3Q	1,521,700 株	2024年6月期3Q	1,521,700 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況.....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景に賃上げや設備投資の拡大が進むなど、緩やかな回復基調が続きましたが、海外ではロシアによるウクライナ侵攻が長期化し、国内でも激しい為替変動と物価上昇が続く中、米トランプ大統領の政策により株価が乱高下するなど、先行きが極めて不透明な状況で推移しました。

当社が属する市場および顧客においては、足下の企業のシステム投資ニーズは安定しており、エンジニアの需要も高水準を維持しているものの、今後の状況については予断を許さないものと考えております。

こうした環境の中、当社は、“ITで経営の今を変える、未来を変える”のコンセプトメッセージを掲げ、クラウドERP「MA-EYES」を中心としたパッケージ事業や、システムインテグレーション事業の強化に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高10億52百万円（前年同四半期比1.1%減）、営業利益88百万円（同39.5%減）、経常利益89百万円（同38.8%減）、四半期純利益72百万円（同45.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①パッケージ事業

主力商品であるクラウドERP「MA-EYES」について、一括版の新規受注は計画を上回ったものの、既存ユーザーからの追加開発に関する受注が、前期に法改正対応による一時的な受注により大きく増加した反動から大幅な減少となり、また、SaaS版の新規受注についても計画を下回ったことから、売上高は5億59百万円（前年同四半期比11.5%減）、セグメント利益は2億46百万円（同22.8%減）となりました。

②システムインテグレーション事業

堅調なIT需要を背景に、単価・稼働率とも安定的に推移しました。また、一部エンジニアをパッケージ事業から本事業へシフトさせたことから、売上高は4億93百万円（前年同四半期比14.0%増）、セグメント利益は1億12百万円（同16.3%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末の総資産は23億3百万円となり、前事業年度末に比べ75百万円増加いたしました。これは主に、売上規模の堅調な推移に伴う現金及び預金の増加によるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債合計は6億8百万円となり、前事業年度末に比べ25百万円増加いたしました。これは主に、賞与引当金や、パッケージ事業の新規受注および保守やSaaS版利用料に係る前受金（契約負債）の増加によるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産合計は16億95百万円となり、前事業年度末に比べ49百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、主力製品であるクラウドERP「MA-EYES」において、既存ユーザーからの追加開発に関する受注や、SaaS版の新規受注が計画を下回ったことなどにより、計画を下回る見通しとなったことから、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2025年5月14日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、期末配当につきましては、2024年8月13日に公表いたしました1株あたり18円を維持する方針です。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,915,288	1,974,641
売掛金及び契約資産	135,478	149,840
前払費用	13,886	21,542
未収収益	1	-
その他	235	216
流動資産合計	2,064,888	2,146,239
固定資産		
有形固定資産	38,522	35,571
無形固定資産	20,483	17,994
投資その他の資産		
敷金	41,436	40,386
繰延税金資産	62,870	62,870
投資その他の資産合計	104,306	103,256
固定資産合計	163,311	156,822
資産合計	2,228,199	2,303,061
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,688	23,563
契約負債	250,530	261,677
未払金	5,720	7,284
未払費用	35,956	13,147
未払消費税等	12,967	22,885
未払法人税等	45,784	-
未払事業所税	1,864	1,485
預り金	24,295	6,203
賞与引当金	-	64,827
受注損失引当金	73	-
アフターコスト引当金	-	884
未払配当金	118	167
流動負債合計	398,994	402,121
固定負債		
退職給付引当金	183,748	206,024
固定負債合計	183,748	206,024
負債合計	582,742	608,145
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,632	232,632
資本剰余金	286,063	286,063
利益剰余金	1,150,891	1,200,349
自己株式	△24,128	△24,128
株主資本合計	1,645,457	1,694,915
純資産合計	1,645,457	1,694,915
負債純資産合計	2,228,199	2,303,061

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
売上高	1,064,181	1,051,998
売上原価	558,824	568,830
売上総利益	505,357	483,167
販売費及び一般管理費	359,347	394,781
営業利益	146,011	88,387
営業外収益		
受取利息	17	1,020
雑収入	45	27
営業外収益合計	62	1,047
経常利益	146,072	89,433
特別利益		
移転補償金	59,480	-
特別利益合計	59,480	-
特別損失		
本社移転費用	22,923	-
特別損失合計	22,923	-
税引前四半期純利益	182,630	89,433
法人税等	50,622	17,150
四半期純利益	132,008	72,284

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	1,877千円	7,176千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテ グレーション事 業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	631,735	432,446	1,064,181	—	1,064,181
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	631,735	432,446	1,064,181	—	1,064,181
セグメント利益	319,074	96,650	415,724	△269,714	146,011

(注) 1. セグメント利益の調整額△269,714千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテ グレーション事 業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	558,940	493,058	1,051,998	—	1,051,998
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	558,940	493,058	1,051,998	—	1,051,998
セグメント利益	246,357	112,384	358,741	△270,354	88,387

(注) 1. セグメント利益の調整額△270,354千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。